

六年生の様子

担当 笹本 佳男

4月から最高学年として小学校生活最後の一年を過ごしてきました。気が付けば卒業式まで1か月を切りました。そこで、3学期、卒業に向けて取り組んでいることをご紹介します。

総合的な学習の時間「明日へ向かって」では、卒業を前に、学校への感謝を表したり、よい思い出をつくったりするために6年間で振り返りながら自分たちで考え、実行していく活動をしています。2月19日（水）にはお別れスポーツ大会が行われました。大会企画運営メンバーが中心になり、準備を進めました。そして、当日も進行や審判などを児童自らが引き、実施しました。大きな盛り上がりを見せ、卒業式前の思い出をまた一つ作ることができました。

2月7日（金）に行われた小池まつりでは、6年生は「小池 Street～みんなが楽しめる街づくり」をテーマとし、各学級で内容を話し合いながら準備しました。今までの学習を生かして作り上げたお店や、お客さんに親切に接する姿に最高学年らしさを感じた小池まつりでした。

2月20日（木）の音楽朝会では「Chessboard」を演奏しました。この日のために、休み時間にも練習している姿も見られ、本番では全校児童や保護者の皆様の前で立派に演奏できました。

いよいよ3月24日（月）は卒業式です。6年間の思い出を胸に、大きく成長した6年生の凛々しい姿を、保護者の皆様、地域の皆様に見ていただけるよう、準備を進めていきます。

小池まつり

担当 阿久津 陽

2月7日（金）に小池まつりが行われました。運営委員会と代表委員会がスローガンを決めました。今年度のスローガンは、「笑顔の花 みんなでつくろう 小池万博」です。小池まつりでも各クラスが今まで学習してきたことを生かして様々なお店が開かれる様子が万博のようだと考えて、決められました。

2～6年生が学年のテーマにそって、各クラスごとにお店を考え、準備をすすめました。1年生は、お客さんとしてお店を楽しみます。すべての学年の子たちに楽しんでもらいながら、学習の内容を伝えるために、たくさんのアイデアを出し合いました。準備の段階から、声をかけ合い関わりを楽しんでいる様子が見られました。

当日は、運営委員会の児童の放送によって小池まつりが始まりました。こどもたちは、自分のたてわり班の学級を中心にお店を回り、どのお店もスローガン通りに笑顔の花が咲きました。前半、後半に分かれて50分ずつお店を出しました。お客さんに対して優しく接したり、盛り上げたりと、こどもたち同士で協力する姿がたくさん見られました。4月から、だんだん仲を深め合った学級の力が発揮できました。